

## 平成 1 8年度第 4回法務委員会 (議事録抄)

日 時 平成 18 年 11 月 14(火) 1300 ~ 1700

場 所 操縦士協会事務局

出席者 熊坂、長谷川、染谷、友田、池内、小山各委員

- 1 . 平成 18年度第 3回法務委員会議録確認
- 2 . 706 裁判のその後について  
9 月 22 日名古屋高裁において控訴審が開かれ、第 2 審は 11 月 10 日に開かれた。結審は 12 月 6 日の予定。当初の予定では検察、裁判官、弁護士との事前協議により 22 日で結審の予定であったが、裁判官の参考人証言を聞きたいということで 3 回の審議となった。内容的には新事実が出ていないので争点は変わらないと思われる。  
結審はスケジュール調整できれば傍聴予定
- 3 . 安全 安心な社会を目指して事故防止のあり方を考えるシンポジウム (コンプライアンス研究センター主催) 10 月 14 日  
法務委員会から 3 名参加。内容について報告があった。(資料参照)
- 4 . 安全な社会の実現を目指して 日乗連主催 10 月 20 日  
法務委員会から 2 名参加。郷原氏と佐藤氏の基調講演があり、検察側の内情や海外の ITSA(International Transport Safety Association)の話、被害者支援の話が印象的であった。(別添資料参照)  
郷原先生に公演内容を、P 誌掲載依頼してはどうか? 委員長対応
- 5 . シンポジウムの開催計画について
  - ・ 航空事故と刑事・民事裁判について」(仮題) 早急な開催を目指すのではなく、時間において、計画し有意義なものを企画開催したい。
- 6 . 懸案事項について  
小冊子「事故に遭遇したら」のコンパクト判発行 修正案を作成中  
現在フローチャートを修正中 (添付資料参照) 刑事については池内委員が校正、その他委員長が情報収集し次回委員会に提出予定。  
ビデオ作成 現在情報不足で作業が滞っている。

来月は 12 月 12 日 (火) を予定していますが流動的です。